

2024年03月21日

# 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	: 無細胞くん N
製品名	: 無細胞くん N Mini SS
会社名	: 大陽日酸株式会社
住所	: 〒142-8558 東京都品川区小山1-3-26
担当部門	: SI事業部
連絡先	: Tel: 045-872-1824
緊急連絡先	: SI事業部(電話番号 045-872-1824)
想定される用途	: 試験研究用
整理番号	: TNI00917-4
作成日	: 2024年03月21日
	改訂日: -

## 2. 危険有害性の要約

GHS分類	: 分類できない 記載がないものは分類対象外または分類できない
GHS分類に該当しない	: 吸入または飲み込んだ場合、有害である。
他の危険有害性	

## 3. 組成及び成分情報

化学名	L-グルタミン酸カリウム	クレアチニン酸二ナトリウム	HEPES	アジ化ナトリウム
含有量 %	4.4	2.1	1.4	0.05
化学式	C5H8KN04	C4H8N3Na2O5P	C8H18N2O4S	NaN3
分子量	185.22	255.08	238.30	65.01
官報公示 整理番号	—	—	—	1-482
毒劇取締法	対象外	対象外	対象外	対象外 ※1
PRTR法	対象外	対象外	対象外	対象外
CAS No.	540778-10-7	19333-65-4	7365-45-9	26628-22-8

※1 毒物及び劇物取締法における毒物指定物質であるが、含有量が、0.1%以下であることから適用外。

## 4. 応急措置

一般的アドバイス	:
吸入した場合	: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
皮膚に付着した場合	: 接触した部分を多量で洗い流す。衣類が汚染した場合には脱がせる。皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。
眼に入った場合	: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易にはずせる場合は外して洗うこと。眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合	: 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。口をすすぐこと。応急措置をする者の保護救助者はゴム手袋、密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。口をすすぐ。多量の水を飲ませる。医師に連絡をする。

## 5. 火災時の措置

### 消火剤

適切な消火剤

: 水、二酸化炭素、粉末消火薬剤等

### 消化方法

: 周辺火災の場合、容器を安全な場所に移動する。移動が不可能な場合、容器の周辺を水で冷却する。

## 6. 漏出時の措置

### 漏出時の措置

: 空の容器に出来るだけ回収した後、残りは大量の水で洗い流す。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意

: 目や皮膚に付着しないようにする。

### 保管上の注意

:  $-80 \pm 2^\circ\text{C}$ で冷凍保存する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度

: 設定されていない。

### 保護具

#### 眼／顔面の保護

: 安全ゴーグル

#### 皮膚及び身体の保護具

: 耐薬品性の手袋

#### 身体の保護

: ゴム製又は不浸透性の靴、ゴム製又は不浸透性保護衣

#### 設備対策

: 洗眼のための設備を設ける。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 物理状態

: 透明な液体

### 色

: 黄色みがかった

### 融点・凝固点

: -

### 沸点、初留点

: -

### 及び沸騰範囲

: -

### 引火点

: -

### 蒸発速度

: -

### 可燃性（個体・気体）

: -

### 蒸気圧

: -

### 比重

: -

### 水溶性

: -

### 自然発火温度

: -

### 爆発特性

: -

## 10. 安定性及び反応性

### 反応性

: 情報なし

### 化学的安定性

: 適切な条件下においては安定。

### 危険有害反応可能性

: 情報なし

### 混触危険物質

: -

### 危険有害な分解生成物

: 二酸化炭素、一酸化炭素、窒素酸化物、リン酸

## 11. 有害性情報

### 急性毒性

### 急性毒性

データなし

### 刺激性

2024年03月21日

データなし

皮膚腐食性

データなし

亜急性毒性

データなし

追加情報

-

## 12. 環境影響情報

生態毒性	: 魚毒性 データなし
残留性・分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

オートクレーブ等で不活化処理した後、廃棄する。

汚染容器及び包装

空容器を廃棄する場合、オートクレーブ等で不活化処理した後、廃棄する。

## 14. 輸送上の注意

危険物輸送に関する国連分類及び国連番号

特別の安全対策	: 落下等による容器の破損を防ぐ。ドライアイスによる凍傷、中毒を防ぐ。
---------	-------------------------------------

## 15. 適用法令

消防法	: 非該当
毒物及び劇物取締法	: 非該当
労働安全衛生法	
特定化学物質障害予防規則	: 非該当
有機溶剤中毒予防規則	: 非該当
名称等を表示すべき危険物及び 有害物	: 非該当
名称等を通知すべき危険物及び 有害物	: 非該当
化学物質排出把握管理促進法	: 非該当

※アジ化ナトリウムは、毒物及び劇物取締法における毒物指定物質であるが含有量が、0.1%以下であることから適用外。また、労働安全衛生法において、名称等を通知すべき危険物及び有害物であるが、1%未満であることから適用外。

## 16. その他の情報

注) この安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。また、含有量、物理及び化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。なお、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に応じた安全対策を実施して下さい。